



© ITOON/GN

2027年国際園芸博覧会に向けて、花と緑の取組を広げます 「ガーデンネックレス横浜2022」3月26日(土)から開催

花と緑のアーティストとのコラボ企画など新たな魅力も



2027横浜
国際園芸博覧会

横浜の街を舞台に美しい花と緑をネックレスのようにつなぐ「ガーデンネックレス横浜2022」を3月26日(土)から6月12日(日)まで開催します。コロナ禍での開催となりますが、都心臨海部(みなとエリア)のサクラ、チューリップ、バラ、里山ガーデンの大花壇など、横浜に咲く花の力で皆様の心を癒し、日常に潤いや安らぎをお届けします。

新型コロナウイルス感染症対策を十分に取ながら開催し、コロナ禍でも安心してお楽しみいただけるよう、花の見所をめぐるデジタルスタンプラリーの他、会場の開花状況をオンラインで配信し、ご自宅でもガーデンネックレス横浜をお楽しみいただけます。また、2027年に開催する国際園芸博覧会のPRとして、国内外で活躍する花と緑のアーティストとコラボレーションした展示も行います。【2022年の新たな取組は裏面参照】

1 ガーデンネックレス横浜2022 開催概要

《主催》横浜市

《運営主体》ガーデンネックレス横浜実行委員会

《問合せ先》NTTハローダイヤル 050-5548-8686
(9時~20時/6月13日まで)

【みなとエリア】(都心臨海部)

《期間》3月26日(土)~6月12日(日)

《場所》山下公園/港の見える丘公園/日本大通り/
横浜公園/新港中央広場など

- サクラ(3月下旬~4月上旬)、
チューリップ(4月上旬~4月中旬)、
バラ(5月上旬~5月下旬)、ユリ(5月中旬~6月下旬)と
花々の見頃がリレーします。

【里山ガーデン(里山ガーデンフェスタ)】

《期間》3月26日(土)~5月8日(日)

《場所》横浜市旭区上白根町1425-4(よこはま動物園ズーラシア隣接)

- 春と秋に期間限定で公開している市内最大級10,000㎡の大花壇は、横浜農業協同組合の協力で市内産の花苗を会場内花苗の9割に活用しています。
- 大花壇の今春のテーマは「幸せの花景色」です。

【横浜ローズウィーク】

市の花バラの見頃に合わせ各種イベントとともに「バラの街歩き」を楽しめます。

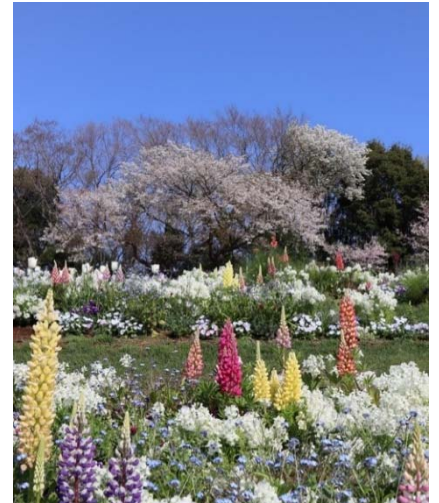
《期間》5月3日(火・祝)~6月12日(日)

《場所》山下公園/港の見える丘公園/横浜山手西洋館/
アメリカ山公園/横浜イングリッシュガーデン/
八景島バラ園ほか市内各所

《主なイベント》「ローズフェア with 趣味の園芸」5月12日(木)~5月16日(月)市役所アトリウム
「フラワー&ガーデンショー横浜2022」(5/12~15)も市役所アトリウムで同時開催
「花と器のハーモニー2022」6月4日(土)~6月12日(日)横浜山手西洋館7館



ガーデンネックレス
横浜 公式HP



2021年の状況(里山ガーデン)



里山ガーデン
フェスタ
公式HP



横浜の花と緑をPRする
マスコットキャラクター
「ガーデンベア」

新型コロナウイルス感染症拡大の状況や、国、県、本市の対応方針を踏まえ、掲載した一部内容の中止、縮小、期間短縮等の変更が生じることがあります。その場合は、ガーデンネックレス横浜公式ホームページやNTTハローダイヤルでお知らせします。

※この事業は、令和4年度予算が横浜市会において議決されることを停止条件とする事業です。

裏面あり

2 2022年の新たな魅力

(1) 葉っぱ切り絵アーティスト、フラワーアーティストによる特別展示

地元・横浜市出身の葉っぱ切り絵アーティスト、リト氏によるガーデンネックレス横浜オリジナル作品を含む、心温まる作品を展示します。

2027年に開催する国際園芸博覧会のPRの一環として、国内外で活躍するフラワーアーティスト・Hikaru Seino氏による「ロスフラワー」*を使用したフラワーアトリウムを展示します。

*ロスフラワー：生花店や結婚式、ホテルなど、まだ観賞価値はあるが廃棄予定となった花



ガーデンネックレス横浜オリジナルの葉っぱ切り絵作品「春風に乗ってどこまでも」



ロスフラワーを使ったフラワーアトリウム（イメージ）

【展示場所・期間】

場所：山下公園レストハウス インフォメーションセンター

期間：3月26日（土）～5月8日（日） 10時～17時

(2) 花の見所を巡る「ARガーデンベア」デジタルスタンプラリー

コロナ禍でも安心して花の見所めぐりをお楽しみいただけるスマートフォンを使った非接触のデジタルスタンプラリーです。スタンプポイントごとに、もれなく「動くARガーデンベア」をプレゼントします。また巡ったポイント数に応じて花の種、ガーデンベアグッズ、キタムラ製オリジナルエコバックなどもプレゼントします。



キタムラ製オリジナルエコバック



動くARガーデンベア

(3) 里山ガーデン コメンタリーガイド

東京2020オリンピック・パラリンピックで障害の有無を問わず、誰にとってもわかりやすいガイドとして開発された「コメンタリーガイド」を里山ガーデンで試行します。（4月23日（土）予定）

(4) インフォメーションセンターを拡充します

昨年開設した山下公園レストハウスに加え、みなとエリアの花の街巡りをサポートするインフォメーションセンターを神奈川県住宅供給公社「Kosha33」（中区日本大通33番）に設けます。

（3月26日（土）～6月12日（日）開設）



タカナシ乳業株式会社 株式会社ホテル、ニューグランド 株式会社ファンケル 株式会社ハイポネックスジャパン
株式会社三井住友銀行 住友化学園芸株式会社 東京ガス株式会社

お問合せ先

『ガーデンネックレス横浜 2022』『横浜ローズウィーク』について

環境創造局みどりアップ推進課担当課長

（ガーデンネックレス横浜実行委員会事務局次長）

小田嶋 鉄朗

Tel : 045-671-2810

『里山ガーデンフェスタ』について

環境創造局動物園課担当課長

諏訪 直人

Tel : 045-671-2615

（公財）横浜市緑の協会施設課長

景山 敦樹

Tel : 045-228-9436